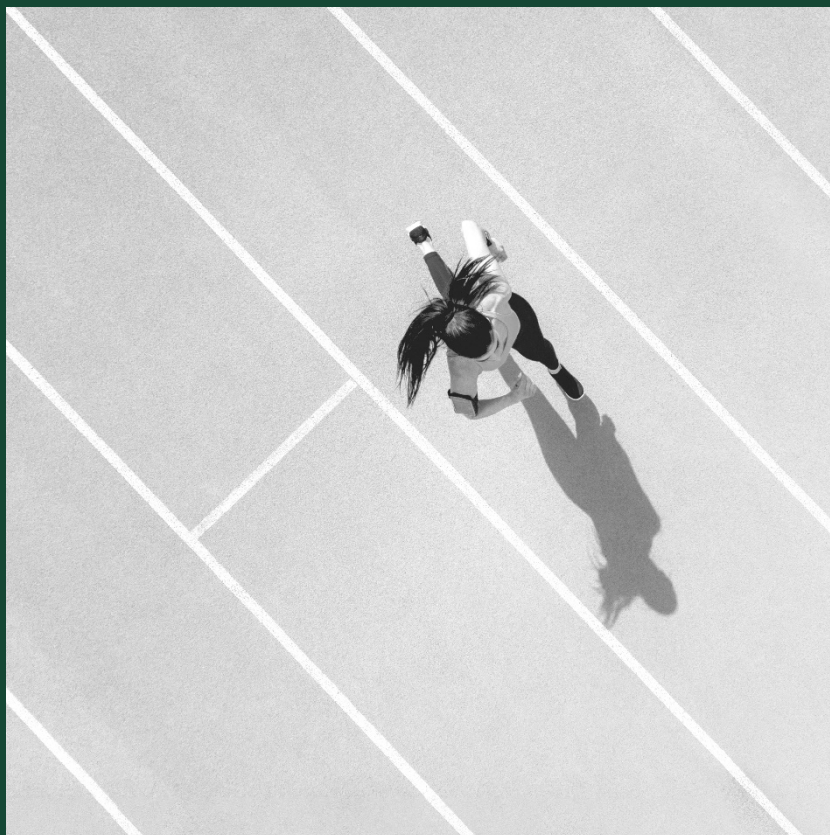




UBPのご紹介



UNION BANCAIRE PRIVÉE



FACING THE
FUTURE
TOGETHER

“Long-term commitment to our clients
is the cornerstone of our strategy.”

エドガー・デ・ピチヨット UBP創業者



UNION BANCAIRE PRIVÉE

UBPとは？

起業家精神と長期的なビジョンの共存

- **A pure player**
顧客の資産運用をビジネスのコアに据えた顧客中心のアプローチ
- **A family story**
独立性、透明性を維持し長期的なビジョンに基づく経営
- **An agile organisation**
絶え間なく変化する顧客ニーズに迅速に対応するためのビジネスの規模と組織構造
- **A conviction-driven strategy**
アクティブ運用に対する強いコミットメントおよび外部マネージャーとの強固かつ長期的なパートナーシップ
- **An entrepreneurial spirit**
プロダクトおよびソリューション開発戦略において特定の資産クラスに特化した当グループの強みを支えるイノベーションへの取り組み

数字でみるUBP

グループの健全性

- パフォーマンスと資産の保全に注力する
スイスの独立系プライベート・バンク
- スイスにおけるウェルス・マネジメントで
確固たる地位を築き、非上場、同族経営の
プライベート・バンクとしては世界でも
最大級の規模
- 保守的なリスクおよびバランスシート管理を
行うことにより健全な財務体質を維持
- Tier1自己資本比率は27.3%を誇る最も資本力の
高い銀行の一角
- Moody's社よりAa2（安定的）の
長期債務格付けを取得

Data as at 30 June 2023
1CHF=156.6983で算出

Union Bancaire Privée, UBP SA



預かり資産
CHF 140.6 BN
(約22兆円)



総資産
CHF 37.9 BN
(約6兆円)



純利益
CHF 110.8 MN
(約174億円)



株主資本
CHF 2.6 BN
(約4,000億円)



従業員数
2,008 人



Tier 1 ratio
27.3%



流動性カバレッジ比率
262.0%



Moody's長期格付け
Aa2

強固な財務体質

競合対比で最も強靱な財務基盤

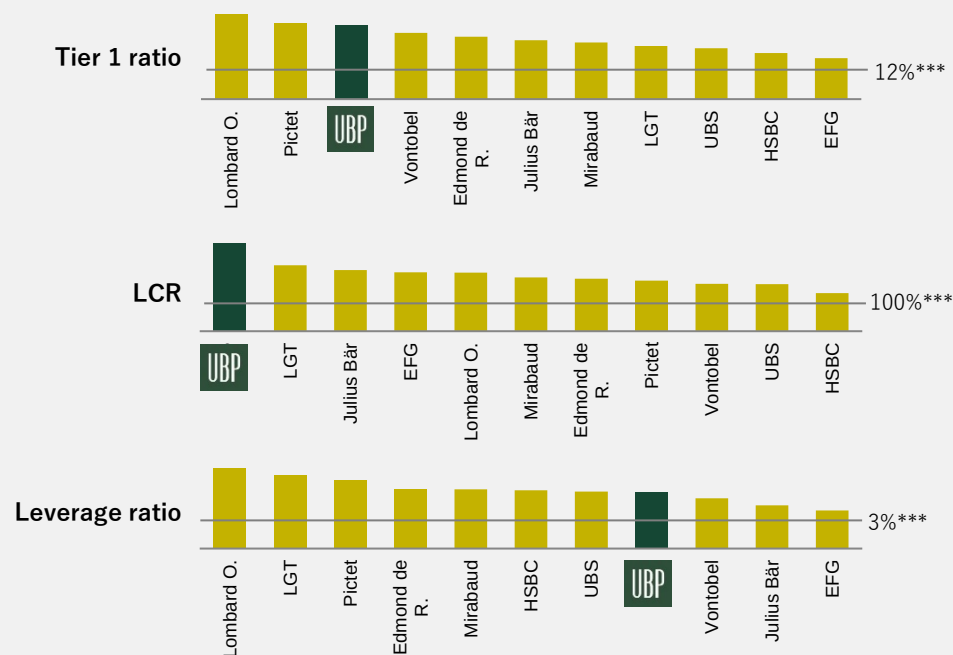
リスクとバランスシート管理に対する慎重かつ厳格なアプローチによる、規制要件をはるかに上回り、業界最高水準の比率を誇る財務基盤。

- 顧客の資産が高品質の証券や投資商品に確実に投資されるよう努め、高い Tier 1 比率 (27.3%*) を実現
- 銀行セクターで最高水準の流動性カバレッジレシオ (LCR、**262.0%***) を維持
- 低水準の負債比率の維持をビジネス戦略の一つに据え、レバレッジ比率は **5.8%***

*Data as at 30 June 2023

Union Bancaire Privée, UBP SA

Peer comparison as at 31.12.2022**



**Peers' data not yet available as at 30.06.2023

***Minimum regulatory requirement

Sources: The press, UBP, and banks' releases

グローバル・ネットワーク

多様な顧客ニーズに対応

世界中に20以上の拠点を有し、多様な顧客ニーズに対応



創業家による経営

世界でも最大級の同族経営によるプライベート・バンク

- 創業以来、50年以上にわたりデ・ピッチョット家によるオーナーシップのもと独立性を維持
- 17 世紀に起源を持ち、1969 年の UBP 創立以前から金融と外交で長い歴史を持つ家系に出自をもつ後継者に継承されているUBP 創設者エドガー・デ・ピッチョットの遺志



Daniel de Picciotto
Chairman of the Board
since 2016 and Board
Member since 2010



Anne Rotman de Picciotto
Member of the Board
since 2006



Guy de Picciotto
Chief Executive Officer
since 1998

- 創業家による強い道徳的価値観と現実主義の融合こそが、今日に至るまでUBPの成功の鍵

UBPのビジネス



UNION BANCAIRE PRIVÉE

UBPのビジネス・モデル

お客様のための各部門による協業

顧客

Wealth Management

- 一任運用
- アドバイザリー
- マーケット・アクセス
- ウェルス・プランニング
- プライベート資産への投資
- e-バンキング
- 貸出

Asset Management

- アセット・アロケーション
- ロング・オンリー戦略
- オルタナティブ投資
- プライベート資産
- パートナーシップ投資
- ストラクチャード・プロダクト
- 外国為替

Treasury & Trading

資本市場へのアクセスを提供

- 証券投資
- マネーマーケット（キャッシュ、外国為替）
- デリバティブ
- 仕組み商品

Sales and financial advice

- 市場に関するインサイト
- トレーディング業務
- カスタムメイドのアドバイス

ウェルス・マネジメント



UNION BANCAIRE PRIVÉE

ウェルス・マネジメント

強みを活かした富裕層へのアプローチ

- **部門の預かり資産総額**
1174 億スイス・フラン（約18兆円、2023年6月末）
- **長期にわたるコミットメント**
質の高いサービスを提供するリレーションシップ・マネージャー（平均勤続年数12年）
- **個々の顧客のためにカスタム化したサービス**
各リレーションシップ・マネージャーが限られた数の顧客を担当
- **規制への対応**
提供商品の拡充、ウェルス・プランニングの対応、税制への準拠
- **投資における知見**
特定の分野における深い知見：債券（グローバル・ハイ・イールド、エマージング投資適格社債）、株式、ヘッジファンド、コモディティ



ユニークな投資機会を提供

独自のネットワークで魅力的な投資機会をソーシング

過去の低流動資産オフリング実績（抜粋）

投資案件	カテゴリー	投資対象	目標リターン	設定年	償還年
European Student Housing	Real Estate	EU域内の学生用物件	IRR:15-20%	2016	2021-2023
Aircraft Leasing	Infrastructure	ボーイング777-300ER	Yield:8.5%	2016	2022-2025
European Retail parks	Real Estate	IKEAストアに隣接する公園	IRR:10-12%	2017	2021-2023
Seafood Restaurants	Private Equity	独シーフード・レストラン・チェーンのバイアウト	IRR:>20%	2018	Exited
European Property	Infrastructure	EC（欧州委員会）がテナントに入るビル	Yield:8.0%	2018	2027-2028
Food&Agribusiness	Private Equity	サステナブルな食糧サプライチェーンの構築	MolC:>2.8X	2018	2026-2028
Grocery Real Estate	Real Estate	独最大手グロッサリー・ストアへの店舗リース	IRR:12-14%	2019-2020	2030
Cambridge Innovation	Private Equity	英国ケンブリッジ近郊に密集する高付加価値な知財を有するベンチャー企業への投資	MolC:>3X	2019	2024-2026
Rothschild & Co	Private Equity	マルチ・ストラテジーPE	IRR:10%	2020	2027-2029
Asian Private Credit	Private Equity	アジアの中小企業への担保付き貸出	IRR:10-12%	2020	2028-2030
Project Adelaide	Infrastructure	欧州における有料道路への共同投資	IRR:9-10%	2020	2030
Space X Project	Private Equity	イーロン・マスク創設のSpace Xへの投資	N/A	2020	N/A

アセット・マネジメント



UNION BANCAIRE PRIVÉE

アセット・マネジメント

変化に富む投資環境のもとで顧客に解決法を提供

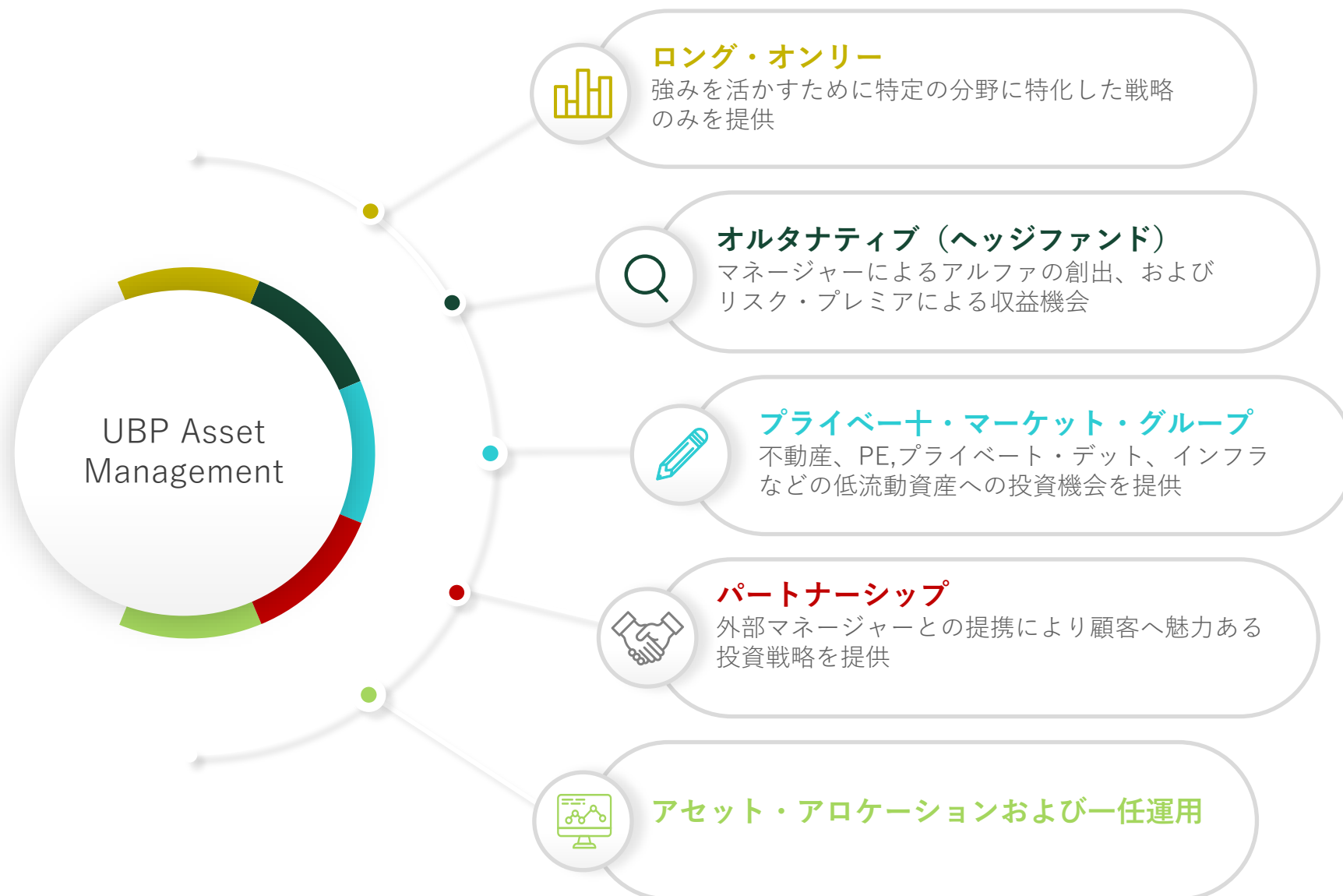
- 31.9 スイス・フラン*（約5兆円）を運用
- 機関投資家向けに、16のオフィス、200名の従業員（うち約100名が運用担当者）がサービスを提供
- **差別化、大胆さ、独立性**
 - 伝統資産に対しては、常により効果的な運用手法を追求
 - 競合相手が部門間の境界を引くような分野での投資機会を大胆に追及
 - プライベート・オーナーシップと強固な財務体質に裏付けられた独立性が可能にするビジネスへのアプローチ
- 日々の業務の目的でありグループの長期的なコミットメントである責任投資および自社の社会的責任
- 機関投資家向けの運用サービスをウェルス・マネジメント顧客にも提供

*Data as at 30 June 2023

This figure includes CHF 8.7 billion managed by Asset Management on behalf of Wealth Management Clients.

5つの柱

ビジネスを遂行する5つの柱



顧客ニーズを満たすためのセットアップ

多くの顧客に共通する5つのニーズとソリューション例

	クレジットおよび キャリー	インパクト/責任投資	アルファの追求	コンベキシティ (ボラティリティの収益化)	低流動資産
グローバル債券 絶対収益型債券	Floating-rate notes Investment-grade credit Global, US & EUR HY AT1 debt	Green bonds			
エマージング債券	EM corporate EM frontier EM debt opportunities EM sustainable sovereign, corporate and local bonds				
転換社債		Sustainable convertibles	China convertibles	Global & EU convertibles	
インパクト投資		Impact equity franchise			
グローバル株式		Global leaders' equities Swiss all cap & Swiss SMid cap equities Global SMid cap equities Japan sustainable equities	Small cap Japan equities	China equities	
オルタナティブ (シングル戦略)	Alternative fixed income Insurance-linked securities Trade receivables	L/S Japan corporate governance Global sustainable L/S equity Systematic absolute return	L/S Equity	Discretionary global macro	
プライベートデット 不動産 インフラ プライベート・エクイティ	UBP Partners Group				Short-duration priv. debt Governmental properties Transition infrastructure Discretionary investing

外部評価

運用ソリューションに対する外部からの高い評価



ご注意事項

金融商品取引業者の商号：UBPインベストメンツ株式会社

当社は、投資助言・代理業、投資運用業及び第二種金融商品取引業を行う金融商品取引業者です。

登録番号 関東財務局長(金商)第192号

一般社団法人 日本投資顧問業協会会員 第012-02386号

一般社団法人 投資信託協会会員 投信協2第104号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会会員 二種業協第613号

投資顧問契約及び投資一任契約の対価とリスクについて

1. 対価の概要について

当社の提供する投資顧問契約及び投資一任契約に係るサービスに対する年間報酬は、最終的にお客様との個別協議に基づき決定いたします。これらの報酬につきましては、契約締結前交付書面等でご確認ください。

投資一任契約に係る報酬以外に組入れ有価証券等の売買委託手数料、信託事務の諸費用、投資対象資産が外国で保管される場合はその費用、その他の投資一任契約に伴う投資の実行・ポートフォリオ維持のために発生する費用はお客様の負担となりますが、これらはお客様が資産の保管をご契約されている機関(信託銀行等)を通じてご負担頂くことになり、当社にお支払い頂くものではありません。これらの手数料等の種類ごとの金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法の概要及び当該金額の合計額もしくはその上限額またはこれらの計算方法の概要については、お客様が資産の保管をご契約されている機関(信託銀行等)が決定するものであるため、また契約資産額・保有期間・運用状況等により異なりますので、表示することはできません。

2. リスクの概要について

投資顧問契約に基づき助言する資産又は投資一任契約に基づき投資を行う資産の種類は、お客様と協議の上決定させて頂きますが、対象とする金融商品及び金融派生商品(デリバティブ取引等)は、様々な指標等の変動の影響を受けます。従って、投資顧問契約又は投資一任契約の対象とさせて頂くお客様の資産において、元本欠損を生じるおそれがあります。ご契約の際は、事前に必ず契約締結前交付書面等をご覧ください。

ご注意事項

- ◆ 当資料は、当社または当社の投資対象となり得る運用会社の投資方針、投資態度、投資哲学、及び運用会社の実績、経験、組織、リスク管理体制等に関する情報提供を目的としたものです。
- ◆ 当資料に個別の有価証券、銘柄、企業名等について記載されている場合がありますが、あくまでも参考として述べたものであり、特定の金融商品等の投資勧誘または売買等を目的としたものではありません。
- ◆ 当資料内の記述、グラフ・表・数値データ等の内容につきましては、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、当社が必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆ 過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。また当資料に運用実績に代えてシミュレーション結果が記載されている場合がありますが、シミュレーション結果も将来の運用成果等を保証するものではありません。
- ◆ 当資料には将来の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における当社または資料作成会社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。
- ◆ 当資料に記載されている内容はすでに変更されている場合があります、また予告なく変更される場合があります。
- ◆ 最終的な投資の意思決定は、契約締結前交付書面等をよくお読みのうえ、お客様ご自身の判断と責任において行ってください。
- ◆ 当資料の一部または全部について、当社の事前の承認なく、使用、複製、転用、配布及び第三者へ開示する等の行為はご遠慮ください。